

## 正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2023年8月18日）

### ■第2版 第2刷（2022年8月20日発行）の修正・更新箇所

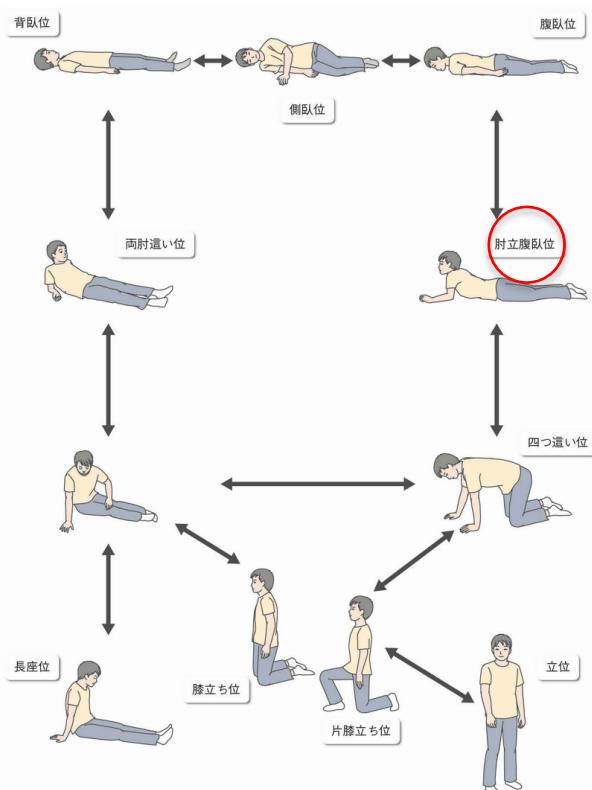
※第1刷からの修正箇所は [https://www.yodoshisha.co.jp/correction/9784758102568\\_corrections.pdf](https://www.yodoshisha.co.jp/correction/9784758102568_corrections.pdf) をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
<b>付録図</b>					
37		膝立腹臥位	肘立腹臥位	※1をご参考ください	23/08/18
<b>3章-2-1-1) 脊髄損傷とは</b>					
96	本文下から8~7行 目(計2力所)	AISA	ASIA		23/01/27
<b>3章-2-1-2) 脊髄損傷に特異的な評価法</b>					
97	本文下から8行目	AISA	ASIA		23/01/27
97	本文下から4行目	国際ストークマンデビル車いす競技連盟	国際ストークマンデビル車いすスポーツ連盟		23/01/27
97	本文下から3行目	International Stoke Mandeville Wheelchair Sports Federation	International Stoke Mandeville Wheelchair Sports Federation		23/01/27
<b>3章-2-1-1) 脊髄損傷とは</b>					
98	図1	標的感覚点は手掌、手背	標的感覚点は手背のみ	※2をご参考ください	23/08/18
<b>3章-2-2-1) 寝返り</b>					
107	本文最上行の見出し	2. C5以下での自立に向けた指導	2. C5b以下での自立に向けた指導		23/01/27
107	本文2行目の見出し	■ベッド上での寝返り	■ベッド上での寝返り(手すりのある場合)	赤字追加	23/01/27
107	■ベッド上での寝返りの図	 寝返る側の手すりに前腕を引掛けて上半身を回旋	 手すりの形状により前腕がとどきにくい場合、C6以下では手関節背屈を利用して引掛ける	四角形の囲み部分を修正しました(入れ替え+記述追加)	23/01/27
107	本文下から4行目の見出し	3. C6以下の自立に向けた指導	■手すりを用いない寝返り	見出しを変更し階層を1つ下げました	23/01/27
108	「寝返りのイメージがついたら実際の寝返り動作を行なう」の図	③上肢を挙上する	③上肢を挙上する	丸の囲み部分を修正しました(枕のイラストを割愛)	23/01/27
108	「寝返りのイメージがついたら実際の寝返り動作を行なう」の図	○腹臥位となる	④腹臥位となる	丸の囲み部分を修正しました(枕のイラストを割愛、番号④を追加)	23/01/27
<b>4章1-1-2) パーキンソン病に罹患した人々のADL障害の評価</b>					
177	表1タイトル	パーキンソン病の機能生活障害度	パーキンソン病の生活機能障害度		23/01/27
<b>4章1-3-1) 姿勢指導</b>					

185	図9中の右下部の記述	支持基底膜	支持基底面		23/01/27
4章2-1-2) 代表的な神経筋疾患					
192	本文最上行	呼吸、上肢機能、粗大運動機能、呼吸機能の4つの分類	球機能、上肢機能、粗大運動機能、呼吸機能などの項目		23/01/27
192	本文16行目	自室神経症状	自律神経症状		23/01/27
194	本文10行目	ウトーフ徵候	ウートーフ徵候		23/01/27
195	本文下から11行目	末梢運動神経の	末梢運動神経と		23/01/27
4章-7-1-3) 呼吸困難感の程度の把握					
246	表1脚注		最近は、MRCのGrade0を除いてGrade1～5の5段階をGrade0～4に修正したmMRCが広く使われている。	追記	23/03/24
4章9-1-3) 障害評価					
274	本文下から14行目	NRS (Numerric Rating Scale:	NRS (Numerical Rating Scale:		23/01/27
4章9-1-5) 関節リウマチのADL・IADL練習の考え方					
277	本文3行目	増悪	増悪		23/01/27
索引					
334	左段上から6行目	国際ストークマンデビル車いす競技連	国際ストークマンデビル車いすスポーツ		23/01/27

### 図表

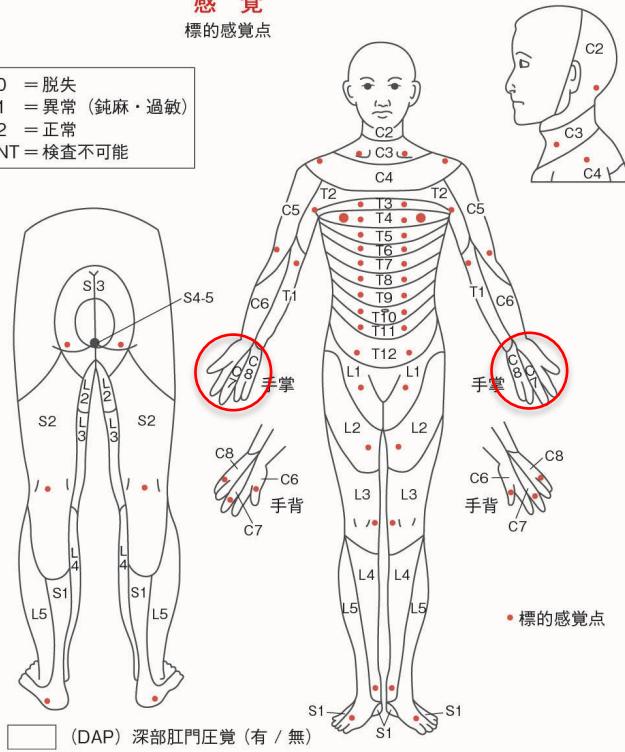
※1



## 感覚

標的感覺点

- 0 = 脱失  
 1 = 異常（鈍麻・過敏）  
 2 = 正常  
 NT = 検査不可能



● 標的感覺点